

(株)京葉エナジー 環境方針

基 本 理 念

京葉エナジーは、1994 年（平成 6 年）11 月の創業以来、

『地球のために働く会社です』

これをミッションに、廃棄物の収集運搬処理及び中間処理事業で歩んでまいりました。

いま、時代は高度な情報化が進展し、人や会社の価値観が多様化・複雑化し、廃棄物処理の会社にも質的变化が求められています。また今世紀は「地球環境との調和の時代」とも言われており、国際社会では S D Gs という大きな環境目標へ向かっております。

ますます深刻化する地球温暖化を伴う気候変動、今後予想される地下資源の枯渇がカーボンニュートラルの取組への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、事業である廃棄物の収集運搬処理及び中間処理において、分別の徹底等により、限りある資源を単なるゴミとせず再生可能な再資源化を図ります。京葉エナジーは、地球の為に働く事をミッションとして、誇りを持って働ける会社、幸せをソウゾウする企業を目指します。

基 本 方 針

1. 新環境マネジメントシステムを構築し、環境汚染の予防と地球環境保護に取り組みます。
2. 環境教育を通じ環境保全に関する知識・技能を高め、その実践に努めます。
3. 環境パフォーマンス向上を目指し継続的改善に取り組みます。
4. 環境に関する適応可能な法規制や当社が同意した要求事項を守ります。
5. ISO の要求事項に基づき次の具体的な目標に取り組みます。

ア. 今期（30 期）の K G I 指標達成を目指す。（年商及び経常利益）。

イ. 各部門の利益向上目標（K P I）

処分場	売上・粗利益アップ
ヤード	取扱の適正化及び利益率アップ
収集運搬	修繕費の削減とメンバーの力量アップ（顧客サービスの見直し）
新規営業	売上・粗利益アップ
管理本部	請求業務の D X 化
管理本部	部署別目標の達成

ウ.「事業プロセス」へ統合

ISO14001:2015 の活動で、「外部・内部の課題」から「リスク及び機会への取組み」の決定を行い、「事業プロセス」へ統合した活動を行ないます。

【環境マネジメントの適用範囲】

当社の環境マネジメントの適用範囲は、産業廃棄物の収集運搬並びに中間処理事業及び一般廃棄物収集運搬業であり、ビルメンテナンス事業部門を除きます。

「この方針は全ての働く全ての人々に周知し、外部に公表致します。」

見直 2024 年 6 月 22 日

株式会社京葉エナジー

代表取締役社長

岩崎 剛士